契 約 変 更 理 由 書

神 戸 市

工事名	兵庫運河鋼構造物防食工事（その２）

変更点

	（概要）		（工期）
【当　初】	防食工	518 ㎡	令和４年８月２７日～令和５年３月３１日
	鋼矢板補修工	8 箇所	
	嵩上工	217m	
	陸閘撤去閉塞工	2 箇所	
【変更後】	防食工	395 ㎡	令和４年８月２７日～令和５年３月３１日
	鋼矢板補修工	42 箇所	ただし予算繰越の上は完成期限を
	嵩上工	351m	令和５年７月３１日とする。
	陸閘撤去閉塞工	7 箇所	

契約変更の理由

【内　容】

①　孔食補修工については定期点検調査で発見されていた数量で発注していたが、基礎鋼矢板に付着している牡蠣殻を全て撤去し状況を確認したところ、34 箇所の腐食孔が追加で発見された。補修については、既設鋼矢板に鋼板を溶接するが、溶接が可能な位置を確定した上で、鋼板の製作加工を行う必要があるため、肉厚測定頻度が増加した。また、補修個所数が増加したことにより、数量増となる。

②　また、当初発注では陸閘間のコンクリート擁壁部の嵩上げを施工し防潮機能を確保する計画であったが、嵩上げ区間にある５基の陸閘について劣化度の調査を実施したところ、防潮機能が確保できていない状況であることが判明した。このため、施設全体の防潮機能を確保するため、５基の陸閘の撤去・胸壁化を行った上で嵩上げを施工する必要が生じたことから、陸閘の撤去・胸壁化の数量が増える。

　また、現地調査の結果、西側のコンクリート擁壁の現況高さが設計計画高より低くなっていることが判明したため、嵩上げの数量が増える。

【工　期】

①により 50 日、②により 72 日の工期の延長が必要となるため、工期を 122 日延長する。